

2017 August

8



夏の夕暮れ
高原で佇んでいる栗田さん
～オレンジホーム 湯沢旅行より～



題字&イラスト 荒井堯&安田拓海

おひさま

通信

No. 331

2017年 8月号

社会福祉法人みぬま福祉会
川口太陽の家・アトリエ輪

川口太陽の家

〒333-0831 川口市木曽呂 1 3 7 4
kawaguchitaiyonoie@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-294-0955

FAX 048-294-4458

アトリエ輪

〒333-0831 川口市木曽呂 8 9 - 4

TEL 048-299-9156

FAX 048-299-9157

川口太陽の家・工房「集」

〒333-0831 川口市木曽呂 1 4 4 5
kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

TEL 048-290-7355

FAX 048-290-7356

http://kobo-syu.com

オレンジホーム

〒333-0831 川口市木曽呂 2 4 9 - 1

TEL 048-298-1796

FAX 048-298-1796

各事業所の詳しい様子はみぬま福祉会公式ホームページをご覧ください。
<http://minuma-hukushikai.com>

 みぬま福祉会

温々グッズ展

7月25日(火)～30日(日)まで、さいたま市見沼区丸ヶ崎にある cafe & gallery

温々で、工房集のグッズ展が開催されました。今回はステンドグラスがメインという事で、あおぞら班では7月に入ってからさらにピッチを上げて製作に取り組みました。季節が夏ということで、涼しげなものやお店の雰囲気合うようなものをイメージして製作している仲間もいました。

あおぞら班で見学に行ったのはある平日の午後の時間。カフェとギャラリーの中は、ゆったりとした時間が流れ、ステンドのランプの優しく個性的な明かりがランチタイムの演出をしている様でした。少しニュアンスを変えようと、皆が思い思いに手掛けたグッズたちが、カフェで提供されている色鮮やかな食材たちと共鳴し意識し合って、その人の有意義な時間に花を添えているようなそんな印象でしょうか。土壁が辺りをどっしりと温かく包み込むギャラリーに、何となく足を運んでしまいう。何となくグッズを手に取り、うっかり買ってしまう。そんな柔らかな気持ちになれる作品展になったと思います。

(小川)



オレンジホーム湯沢旅行

「お昼ごはんはどこで食べるの？夜ご飯はどうするの？何時に旅館に着くの？」みんなが待ちに待った夏休み企画の湯沢旅行。その日が近づくにつれて仲間たちからは質問が多くなり、気になることは誰にでも何回でも尋ねます。仲間たちの様子から、いつもと違う環境を想像して気にかけて、楽しみにしていることが窺えました。

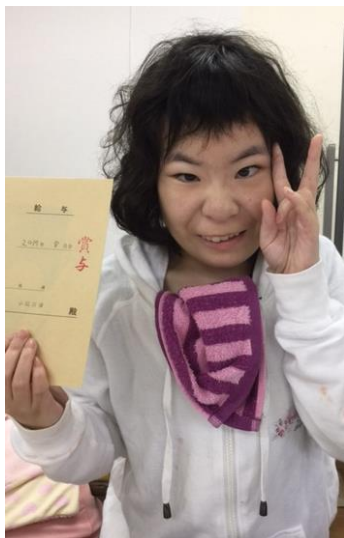
今年の旅行は毎年恒例となっていて馴染みのある湯沢ですが、8月16日から18日の2泊3日と例年より1泊多い日程です。1日目、高速道路を走る車窓からはトンネルを抜ける度に異なった天候や景色が見え、ホームから離れた土地にきていることを感じました。旅館に到着して一息つくくと、夕食は昨年も行った蕎麦屋さんです。天ぷらの量がとても多く、完食するのがやっとという満足感あるものでした。お腹も満たされた夜、持ち寄ったお菓子とドリンクで小さな宴会をしていると、「ビール飲むよ！」「お金！」と五十嵐さんが興奮気味になりました。

普段アルコールを飲むことがないだけに戸惑いながらビールを購入すると、スタッフの竹下さんへどうぞと渡していました。自分のためではなく、他人のために行動する五十嵐さんの姿に見習うと同時に、真意に気づけなかったことを反省する機会となりました。2日目は3つの班に分かれます。電車に乗って長岡観光をするチーム、水上ヘドライブしてものづくりを楽しむチーム、旅館の近くでプールに入りゆっくりするチームと、それぞれの希望に合わせて楽しい時間を過ごしました。夜に合流して西川さんに何を食べたか尋ねると、顔全体が綻びつつも照れ隠しのような笑顔をしていて、それだけで満足したことが伝わってきました。3日目、湯沢駅構内でおみやげを購入しました。あれもいいな、これもいいなとお店を何周もして選んでいるので、きつと渡す方も受け取る方も気になったと思います。例年に比べて1日長く疲れも心配でしたが、「楽しかった！」「行って良かった！」の声が仲間たちから聞けて充実した旅行となりました。（熊木）



じゅうに

夏休みを前日に控えた8月12日。それぞれの班にて賞与の支給を行いました。仕事委員会で話し合って今回のボーナス額は5千円。じゅうに班では小南さんと櫻井さんが川口に入所して初めてのボーナスとなります。袋を受け取るお二人の嬉しそうな顔といったら!! こちらも思わず嬉しさがこみあげてきます。翌日から10日間の夏休み。「田舎に帰省した時の小遣いに」「映画のDVDとゲームソフトのどちらを買うか悩んでいるんだ」等、お菓子をつまみながら、賞与の使い道について思い思いに話がなされました。(仙田)



サンだいち

夏休み前にボーナスが支給されました。毎日のみんなの頑張りが、形になって自分達に返ってくる経験というのは、すごく大切なことだと思います。冬のボーナスももらえるように、またこれから一緒にがんばりましょう!

10連休という長期休みが明け、早速ウエスの注文も入っています。自分たちの作った物を地域の方たちが必要としてくれているということを感じながら、毎日の仕事をがんばっていきましょう。

まだまだ暑い日が続きますが、水分補給を忘れず、健康第一でまた頑張っていきましょう!(柿沼)



めーべ

野田夢友さんの個展は、何故だかあつという間に会期を終えました。めーべ班の仲間たちはドーナツをいただきながら、個展を皆で振り返りました。「キレイな作品」「素晴らしかった」「みどりの絵が好き」等など、自分も鉛筆画を描いている仲間は鉛筆の作品が気に入ったようで「これが一番良かった」と自分と夢友さんを重ね合わせたようです。仕事が休みの日にも関わらず、朝一番乗りで個展にくる仲間もいて、夢友さんは皆にとって大切な存在だったと思います。

「12年も一緒にいて楽しかった」夢友さんは素晴らしい作品と共に、皆の心の中に在り続けることでしょう。(小和田)



あおぞら

7月に開催されたステンドグラスの作品を中心とした工房集のグッズ展も終わり、またゆっくりと自分のペースで作品作りを楽しんでいます。あの作品が売れたから他にももっと作ってみよう、とか、また違ったイメージの作品を作ってみたりと、仲間によって様々です。

とあるあおぞらの日常の様子…。不定期で来てくださっている散髪屋さんでお世話になったあと、切った髪の毛が背中などについて、気になっていた仲間にガムテープを持って「取ってあげるよ」と言うように無言でペタペタとしてくれる仲間数名。自然と集まってそんなお世話をしてくれている和やかな雰囲気、時々言い合う間柄でも、本当は仲間同士を思い遣れるんだな、と微笑ましい様子でした。(園部)



きらっと

きょうされん主催の講演会に武石さん、横山さん、高谷さん、大串さん、白田さんが参加して来ました。真剣な表情で資料に目をやり、長時間ではありましたが、話を聞いている姿がかっこよかったです。他の仲間もそれぞれ作品展見学や、自分が行く旅行の話し合いに参加する等、忙しい毎日を送っています。

先日、画材を配達してくれるおじさんが「ここは何をやっている場所ですか？いろんな画材を配達しているので、気になったんですよ」と言っていました。説明をすると「今度配達が忙しくない時に見学させてください」とも言ったので、そこにいた仲間たちはびっくりしていました。人との出会いや繋がりを思いがけない所で感じた出来事でした。

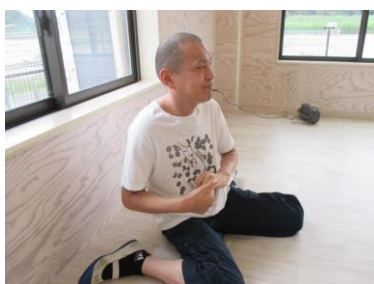
(山内)



青年隊

こんげつ ひさしぶりに
荒馬座が あります。

たのしみです。(サンだいち：板橋)



オレンジホーム

8/14にオレンジホーム夏休み企画で、川口太陽の家の一室をお借りして映画企画「君の名は」の上映会を行いました。太陽にある80インチスクリーンにスピーカーを持ちこみ、部屋を暗めにしてちょっとした映画館気分が出来たと思います。仲間の中には暗さからなかなか入れない方もいましたが、最後には全員で楽しめたかなと思います。

また、特集でも書かれている通り、8/16～/18に湯沢旅行にも行ってきました。どちらも夏休みの思い出になってくれてたら嬉しいです。

(小野田)

授産報告（8月）

<収入>

種目	金額	摘要
ウエス	17,000	
織り	31,610	
絵画	112,966	
詩	0	
古本・古着	100	
粘土製品	5,000	
ステンドグラス	183,000	
ダンボール作品	0	
和紙・木工	1,200	
牛乳パック	51,500	
その他	13,032	
給与の為、通帳からの繰入	0	
前月からの繰越	498,216	
合計	913,624	

<支出>

項目	金額	摘要
賃金	273,644	
賞与	0	
材料費	4,212	
経費	0	
その他	0	
通帳への繰入	635,768	
作品展準備金	0	
合計	913,624	

～今月の新作～



ワンダーピース
和田良弘（あおぞら）

9月 予定表

		施設	法人・後援会			施設	法人・後援会
1	金	半日、PM職員会議		16	土	半日	
2	土	半日	理事会	17	日		
3	日			18	月		
4	月			19	火		事務会議
5	火			20	水		
6	水			21	木		
7	木	一泊旅行（群馬）		22	金	半日（荒馬座）、PM職員会議	
8	金	↓		23	土		
9	土	半日		24	日		大地祭
10	日			25	月		
11	月			26	火	家族会	
12	火			27	水	駅頭募金	
13	水			28	木	一泊旅行（千葉）	
14	木			29	金	↓	
15	金		後援会役員会	30	土	休み	

所長より

8月6日に、みぬま福祉会初代理事長の鈴木敏勝さんがお亡くなりになりました。家族の方から「先生」と慕われ、大宮聾学校、坂戸聾学校、川口養護学校、浦和養護学校で障害児教育と障害者運動に力を注ぎ、退職後は、みぬま福祉会の設立に尽力され、施設づくりに力を注がれました。

小柄でいつも柔和な笑みで仲間達を見守ってくれた鈴木先生。先生が先導に立ち、「どんなに障害が重くても入れる施設」「利用者が主体的に活動でき、人権が最大限守られる施設」を目指して運動を進めてきたみぬま福祉会。その背中には、障害者運動を前に進めていくための確固たる思いと信念があり、その土台があるからこそ、みぬま福祉会がこの30年間、様々な困難がありな

がらも乗り越えられたのだと思います。

残された私たちは先生の意思を継いでいく責任と自覚を持ち、障害のある仲間たち、その仲間たちを支えていく職員や家族の未来を豊かにしていけるように、今後も前に進んでいかなければと思います。

ご冥福をお祈りします。（黒田）

進みましょう。一人の例外もなく、みんながしあわせにくらせる社会をめざし、限りなく大きな夢と希望と太陽のように赤々ともえる炎を抱いて。

進みましょう。苦しかった昔を笑い飛ばせるその日がくるまで。

そのために、皆「太陽の家」をみんなの力で育てあげましょう。お互いが手を取り合い、助け合って。

鈴木敏勝 —「輝け太陽」創刊号より—

インフォメーション

○施設看板が出来ました！！



題字：黒川幸司郎（じゅうに班）



題字：大倉史子（めーべ班）

＜展覧会情報＞ ※以下、現在日程等調整中。詳細は後日お知らせ致します。

- | | |
|------------------------|---------|
| ○美の舎(びのしゃ)(文京区根津) | 会期:10月～ |
| ○武蔵野美術大学 図書館兼ギャラリースペース | 会期:10月～ |
| ○日本大学芸術学部(江古田) | 会期:10月～ |
| ○ローザヌ美術館（スイス） | 会期:11月～ |
| ○宮城県、鳥取県内の美術館にて | 会期:12月～ |

色鉛筆(^・^)

この夏休み、伊勢へ行ってきました。父の実家が鳥羽市だったので近くには行ったことがあったのですが、今回は初めて伊勢神宮へ行き、外宮と下宮へお詣りに。外宮では、石が積まれた場所から何やら温かい気が伝わってくるものを感じたり、内宮では、横を静かに流れる五十鈴川を見たり。特に信仰はないのですが、他の神社とはまた違う神秘的な空間にとても穏やかな気持ちになれた気がします。また行ければ、次は別宮にも回りたいです。そして、宿泊として使用したゲストハウスでは、子どもの社交性に驚き、人見知りな私の遺伝はないかと実感。夜には鍵を閉めたはずの戸が開き、おじさんが入ってくるという珍現象も。本当に色んな体験がありました。

伊勢と言えば、父が帰省した際にお土産で買ってきてくれたのが、伊勢名物の赤福。何と言ってもあの、柔らかい白いお餅にこしあんが乗せられた素敵な和菓子、私のあんこ好きの原点です。笑

（園部）

みなさんはヒッチハイクをしたことがありますか？私は現役のヒッチハイカーです。ただし、趣味ではなく、宮城の実家へ帰省するための単なる移動手段なのです。実は、みぬまに入職する15、6年前に、なんとオレンジホームの施設長である野崎さんをヒッチハイクしております！

それでは2017年5月7日の様子を。東北道、長者原SA・9:00開始。好奇心旺盛な19歳の凸凹コンビ大学生カップルに乗せられ10:30出発、鶴巣SA・10:53着。40代の宮城県出身キャップの似合う妻子あり男性に乗せられ12:48発、上河内SA・15:30着。仲間のHさんに顔がそっくりで、結婚したくてたまらないが彼女のいない総合格闘技が趣味の30代左官職人男性がラスト。15:51発、JR赤羽駅前18:00着。今回も、いつも通り無事に到着出来ました。3組の皆様有難うございました！！

（小和田）

毎年夏休みは北海道のお友達の家や姉の住んでいるところ遊びに行ったり、遠出の計画を立てます。今年の夏休みは10日間もありましたが、残念ながら体調のこともあり遠出は控えていました。記録的な連日の雨にさすがに気分もうつつとしてしまう夏休みでした。少し先の話になりますが10月には母の誕生日があります。毎年あれこれプレゼントを考えます。母はクラシック音楽が好きなので、去年はチケットをとって横浜にオペラを一緒に見に行きました。オペラは違うセリフの歌を同時に歌っていたりするのがいつも面白いなあと思います。今年も何か喜んでもらえることができるといいなあと思います。家族やお友達が喜ぶ姿を想像しながらプレゼントを考えるのは幸せな時間です。私の周りにはいつも一緒にいて励ましてくれる大切な人たちがいてくれることに感謝します^^

（宮本ゆ）